

12月は疾病予防と治療月間

RI 第2820地区

# 水海道ロータリークラブ



インスピレーションになるう



2018-2019 年度 RI 会長 バリー・ランシン

**例会予定** 1月23日 移動例会→1月22日(火)新年会 於:満月 18時より  
1月30日 外部卓話 つくばみらい市長 小田川 浩様

VOL.56 No. 22 (通算No. 2580)

2019年 1月9日(水) 例会プログラム  
点 鐘  
君が代・ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸報告  
幹事報告  
会長挨拶  
移動例会 一言主神社



写真提供者:軽部良一会員

2018-2019年度 会長 染谷秀雄 幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3階  
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3階  
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876  
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp  
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

## 12月は疾病予防と治療月間

例会報告 VOL.56 No. 21 (No.2579) 12月19日(水) 晴れ (司会 鈴木勝久委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区セミナー報告 奉仕プロジェクト・ロータリー財団  
戦略特別委員会報告

### 諸 報 告

瀬戸隆海会員

12月9日～12月12日までパキスタンでポリオワクチン投与に6名で参加してきました。



幹 事 報 告 古矢 満幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 染谷秀雄会長



次の週の例会は休会となりますので、今日が平成 30 年の最後のご挨拶となります。今日は、これまでに行われてきた事業を振り返りながらお話をしたいと思います。

今年度のスタートと同時に各委員会では地区方針、クラブ方針に沿った事業計画をたてて頂き事業を進めていただきました。8 月には、国際奉仕委員会の継続事業であります、ツンバRCクラブとの短期交換学生プロジェクトを実施、前島会員の優秀なご子息お二人を送り出し、ツンバロータリーの会員や家族と交流し、オーストラリアの習慣や文化に触れ、国際感覚を身に付けていただきましたが、ツンバRCクラブからの交換学生の派遣は、今のところ来ない可能性もあります、メールでは4月中旬からの派遣、または、6月末からの派遣で打診がありましたが、親睦ゴルフ、地区大会、地方統一選挙などの問題から保留しています。

しかし、長年続いた継続事業ですが、ツンバRCでも会員の高齢化にともない、親戚家族の中に派遣できる学生がいなのが現状のようで、今後、この事業の進め方を議論する必要があるのかと思います。

次に9月8日には、親睦委員会の企画のもとシンフォニー号に乗船しての東京湾クルーズ、天気も良く、大変楽しませていただきました。また、9月13日には社会奉仕委員会のグランドゴルフ水海道大会が開催されましたが、この大会は、毎年参加者も増え、楽しみにしているのが参加してみて改めて認識したところです。続いて、10月6日には初めての試みとして、青少年奉仕委員会の企画で、青少年サッカー谷和原大会に協賛し、参加してきました。始めは、さほど大きな大会ではないだろうと思っていましたが、当日は綺麗に整備されたグラウンドで選手、保護者の方々、運営スタッフ、ボランティアなど約500名が参加し、大会を運営していました。この大会で、子供達が一生懸命ボールを追いかける姿を見ると、この大会が更に発展して欲しい、そんな気持ちにもなり、改めて企画していただいた石井委員長、お骨折りいただいた鈴木茂徳会員に感謝したいと思います。

次に、10月17日はガバナー公式訪問があり、委員長さん方の事業計画、あるいは事業報告を発表していただきました。高橋ガバナーからの厳しいご指摘もありましたが、地区への貢献度の高さや、会員構成のバランスのよさなど、高い評価を得ることが出来ました。そして、10月23日にはグランドゴルフ谷和原大会が開催され、社会奉仕委員会をはじめ、クラブ有志で参加をしてきましたが、水海道大会と比べ、大会の規模は小さく、参加者も少ないように思えました。しかし、参加している方々は、毎年この大会に参加するのを楽しみにしているようで、本格的なウェアを着て、日頃の練習の成果を発揮していました。

## 12月は疾病予防と治療月間

次に、地区行事として10月7日から8日、大洗で開催されましたライラセミナー、水海道クラブでは石井会員にご協力いただき、5名の研修生を派遣しました。このライラセミナー、参加者も年々減少し、内容的にも色々問題があったようで、今後の課題として、地区へも問題提起をしているところです。このように、クラブ事業のほとんどが3ヶ月の間に行われ、各委員長さん方は忙しい思いをしたかと思いますが、特に交換学生プロジェクト、グランドゴルフ大会は長く継続事業として行われ、参加してきた人達からは大変喜ばれています。

来年は新年会、観劇会、親睦ゴルフに分区のゴルフ大会、地区大会など、クラブ事業や地区行事など、沢山の事業がありますが、今年同様、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

### 年次総会 瀬戸隆海会長エレクト

#### 2019-2020年度 理事・役員発表

会 長	瀬戸隆海	直前会長(役員)	染谷秀雄	理 事	大塚令昌
会長エレクト	北村英明	SAA(役員)	齋藤政博	理 事	大澤清
副会長(役員)	海老原良夫			理 事	雨谷道夫
幹 事(役員)	五木田利明			理 事	倉持功典
会 計(役員)	五木田裕一			理 事	鈴木茂徳

.....拍手で承認.....

### 奉仕プロジェクト・ロータリー財団セミナー報告

#### 松崎隆詞ロータリー財団委員長



高橋ガバナーより、11月にセミナー(財団)参加し、その中で次年度はクラブ地区リーダーの育成、ポリオの撲滅の全面PRをする。

そして次期RI会長は、①会員増強 ②ローターアクトの押し上げ  
財団については、ポリオ撲滅の広報、災害時援助を強くしよう

藤居ロータリー財団担当カウンセラー兼総括委員長より

DDFの有効活用。

3年前の年次基金寄付は50%が国際財団活動資金(WF)として財団管理委員会で使途が決定。

残りの50%はDDFとして地区で活用。DDFのうち地区補助金、2014年以降順調に伸びている。グローバル補助金活用は未消化分の累積が2018年6月末で約811万ドル。

ロン・バートン財団管理委員長よりDDFの活用を

- ① ポリオ撲滅
- ② 6つの重点事項分野における奉仕活動の持続性を高める
- ③ DDFの金額を有効活用
- ④ 恒久基金を2025年までに20億2500万ドルに

#### 財団セミナー

- ① 宇留野ロータリー財団資金管理委員長 「資金管理と活用について」

地域補助金プロジェクトは「計画年度(高橋年度)」「実施年度(中村年度)」の2年がかりのプロジェクトである。計画は2019年4月30日までに地区に提出。地区取りまとめ2019年5月31日までに財団に提出

- ② 高橋信子補助金担当委員 「地区補助金の管理と報告書作成」

## 12月は疾病予防と治療月間

- ③ 佐藤ロータリー財団グローバル補助金担当 「グローバル補助金の申請活用状況」
- ④ 新井ロータリー財団補助金委員長兼平和フェロシップ委員長 「奨学金の活用及び平和フェロシップについて」
- ⑤ 五十嵐ロータリー財団・資金推進委員長 「財団寄付状況とお願い」  
出前卓話25クラブ行った中7クラブがまだ目標設定されていない。2016年以降経費を引いて92%が財団使用可能

### 奉仕プロジェクト・ロータリー財団報告について 熊谷 昇奉仕プロジェクト委員長



全体的な流れについては松崎財団委員長より報告された通りです。私の方からは財団と奉仕プロジェクトの関係について補足し報告いたします。

#### 1.ロータリー財団の現状について

詳しくはロータリーの友 11月号 北清二(浦和 RC)の記事を紹介 理解を深めてほしいとのこと

#### 2.地区補助金の利用と現状

2015-16年度の地区における財団寄付額が地区補助金としての3年後に還付地区での各クラブからの利用申請と内容についての報告

#### 3.今後の活動の進め方

染谷年度と瀬戸年度にまたがった奉仕プロジェクトを協議し3月末まで決定申請を進める。

#### 2 戦略計画の議論報告

8月22日に第一回目の戦略チーム委員会を開催し下記のテーマに沿って自由な意見を出してもらいました。

- 1. クラブの現状について 長所と短所
- 2. クラブは何を目指しているのか 地域における認知度と活動内容
- 3. どのようなビジョンを実現できるか 具体的な活動を通じて奉仕のプロジェクトを実現
- 4. 目標に向けて進捗を確認する。 達成のプロセスを確認・点検を繰り返す

委員の方から出された意見については口頭でお話した通りです。クラブ戦略計画立案としてまとめ会長・幹事に提出し地区へも報告いたしました。内容等についてはロータリー情報委員会とも連携し全体協議をしていきたいと考えている。以上簡単ですがご報告とさせていただきます。

### 出席報告 雨谷道夫委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
53名	32名	19名	2名	2名	66.67%

## 12月は疾病予防と治療月間

ニコニコボックス 前島 聡委員長 入金額 59,000円 累計 1,173,000円

今年はいいろいろお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。本日 BOX に会費の振込用紙が入っています。早めの振込お願ひします。 染谷(秀)会員

一年間お世話になりました。来年も宜しくです。中村ガバナーエレクトが米国に研修に出発しました。

北村(仁)会員

いよいよ今年も残りわずかとなってまいりました。いろいろお世話をお掛けして有難うございました。皆さんどうぞ良いお年をお迎え下さい。 松坂会員

一年間お世話になりました。 鈴木(邦)会員

今年も一年お世話になりました。 山崎・瀬戸・松崎・倉持 各会員

本年もお世話になりました。皆様良い年をお迎え下さい。来年もよろしくお願ひします。 熊谷会員

一年間お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。 大串・齋藤(政) 各会員 和久事務局

今年一年大変お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。 荒井会員

皆様今年一年大変お世話になりました。 青木(英)会員

今年最後の例会です。皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。 大澤会員

本年もお世話になりました。 鯉沼会員

今年一年大変お世話になりました。良いお年をお迎え下さい。 軽部会員

今年も残すところ僅かになりました。ご自愛なされまして良いお年を迎えて下さい。 福田会員

今年も残すところ僅かになりました。良いお年を迎えて下さい。また早退します。 島田会員

皆様ニコニコ BOX では大変お世話になりました。半年が経ちまして目標金額の半分の100万円を突破しました。ありがとうございます。来年も引き続き宜しくお願ひ致します。 前島会員

例会遅刻しました。 五木田(利)会員

例会早退します。 白井・山中 各会員

例会欠席しました。 石井・大堀・宮代 各会員

2週欠席すみません。 淀名和会員

会報委員会 石塚利明委員長 内村尚史副委員長 軽部良一委員



## 12月は疾病予防と治療月間

### ロータリーの特別週間 Special Weeks in Rotary

#### 「ロータリー学友参加推進週間」(Rotary Alumni Reconnect Week)

RI理事会は、10月7日を含む1週間をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。ロータリーが地元そして世界で人びとの生活を改善していることを学友たちに知ってもらうだけでなく、クラブの新会員となって、地域社会リーダーのネットワークに加わり、ひいてはロータリーに貢献してもらえることが期待されます。

#### 「世界インターアクト週間(11月5日を含む1週間)」(World Interact Week)

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

#### 「世界理解と平和週間(2月23日～3月1日)」(World Understanding and Peace Week)

1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

#### 「世界ローターアクト週間(3月13日を含む1週間)」(World Rotaract Week)

1993年、RI理事会はRAの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。各RCには、地元のRACとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。